

月刊

# ボラナビ

2009年

3 No.127  
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください

## 今月の表紙イラスト

札幌市在住の高橋由希子さんにご提供いただきました。

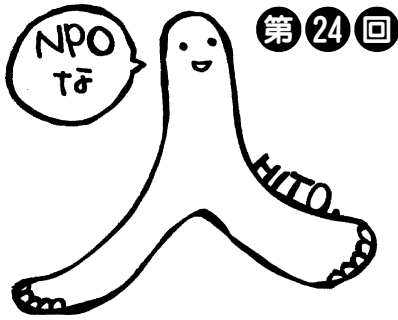
表紙のイラスト  
募集中



N P O な 人

NPO 法人当別エコロジカルコミュニティー(TEC)  
理事長 山本幹彦さん

北海道の NPO 法人認証数  
1,483 法人  
(2009年1月末現在)

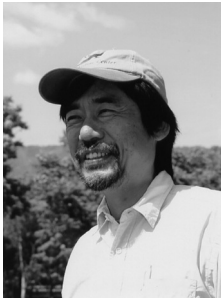


.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？  
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。  
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO ぽ人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....

財団法人秋山記念生命科学振興財団助成



**著者** NPO 法人当別エコロジカルコミュニティー (TEC)  
理事長  
**山本 幹彦 (やまもと みきひこ)**

1956 年京都生まれ。(財)京都ユースホステル協会に勤務後、2000 年に北海道に移住。2002 年に TEC を設立する。妻と 2 人の子どもと当別在住。

## TEC が考えるエコロジカルコミュニティー

「汝、すべてのものが地球の恩恵を分かち合えるように、適度に物質を消費せよ」とは、アーネスト・カレンバックの小説「緑の国エコトピア」の地球の十戒の一つです。アメリカの西海岸 3 州が独立し、エコトピア国を作っていくという想定で、エコロジカルな考え方を具体的に描いています。その中では、「理想とするエコロジカルな社会は自然と一体となった生活」だけではなく、経済や社会、コミュニティー、家族、個人のあり方までをテーマとしながら、オルタナティブな（新しい発想で代替となるような）生き方を提案しています。カレンバックはあとがきに「サスティナビリティ（持続可能性）の意味を生態学的な言葉としてではなく、日常生活の中で詳しく描写した」と書いており、私はこの言葉を自身が目指す社会と重ね合わせながら、NPO 法人 TEC（テック）を設立しました。

NPO 法人の名前をエコロジカルコミュニティーと決めるとき、エコロジーを 3 つのキーワードで定義してみました。1 つめは「自然との共生」です。私たち人間は、自然の生態系の中でしか生きていくことができない以上、この自然の中で暮らしていくという覚悟と、共に生きていく方策を見つけるしかないのです。2 つめは「公正な社会の実現」です。世界中の人たちが、この世に生を授かった瞬間から一人の人格として存在し、フェアに暮らしていくことができる社会です。3 つめは「個人が自己実現を目指せること」。マズローの理論を引き合いに出せば、人は生理的な欲求、安全の欲求、社会的な欲求、尊敬の欲求が満たされて、初めて自己実現を求めます。この 5 つの欲求が満たされる社会を、教育と実践を通して目指していくことを TEC の使命としています。カレンバックが描いたエコトピア国には到底届きそうもありませんが、てくてくと歩み始めたばかりです。

## 体験から学ぶ、体験から変わる

歩くためにはエネルギーが必要です。つまり、環境教育に取り組むエネルギー。「どうしてこうした仕事をするようになったのですか？」と聞かれていつも困るのですが、その質問の答えでもあります。きっかけは一つではありませんが、中でも大きく私を動かしたのは2人の子どものアトピーです。私は自然が好きで、中学時代はサイクリング、高校時代は山の中を歩き回することで、自然の中で過ごすことの気持ちよさを満喫していました。その後、アトピーを通して社会を見るようになり気づいたことは、社会は水や空気、食材など自然に関連するものだけでなく、食文化やいじめ、人権…と世の中の実に様々なものと結びついているということでした。北海道に来る前は、京都のユースホステル協会で、主にソーシャルワーク、大雑把に言うと「個人を社会に合わせる」方策を探す仕事をしていたのですが、子どものアトピーをきっかけに、個人が社会に合わせるのではなく、「社会を個人に合わせる」必要に気づかされました。そして、ちょうど日本でも関心が高まっていた環境教育を知り、「緑の国エコトピア」と出会うことになったのです。京都で開かれた環境を考えるセミナーに著者のアーネスト・カレンバック氏がいらして、直接話を聞く機会にも恵まれました。

その後、環境教育をキーワードにした様々なものが私の周りで展開し、私は北海道に上陸。2年後にTECを設立しました。その間、多くの方々と出会い、別れ、常に変化し続けています。活動の中心は、「体験すること」です。それも、単に体験するだけではなく、そこから一人ひとりが学べるようにファシリテートする（促す）ことを大切にしています。体験自体も大切ですが、それだけで終わるのではなく、そこから学んでいくことの方がもっと大切なのです。体験の中で気づいたことを自分のものにしながら、それまでの自分と違う自分に変わっていく。そこに指導者が必要になります。今の学校ではなかなかできそうにもないですね。というのも一般には、「学びとは知識を持っている人から授けてもらうもの」という思い込みがあるように思えるからです。個人が変わっていく大きな要素は教育です。学ぶということは、変わるということでもあるからです。でも、変わるということは力のいることでもあります。なかなか一人では変れない。そこで、地域にも指導者が必要になってきます。変わることをサポートする人、それが指導者だとすると、本当は特別な存在ではないのかも知れません。地域の誰もが「サポートできる人」になっていくと、地域は「学んだりサポートしたりできる場」になっていきます。

環境教育というと特別な知識に関わることのように聞こえるかもしれませんが、誰もが支え合うコミュニティを目指すという意味では何も特別なものではなく、誰でもできることであり、それによって個人が変わり社会が変わることができるのだ、と私は思っています。



子どもを対象にした森林環境教育プログラム  
「森のようちえん」

### ■■ NPO 法人当別エコロジカルコミュニティ（TEC） ■■■■

当別町川下 754

Eメール [tectec\\_ee@ybb.ne.jp](mailto:tectec_ee@ybb.ne.jp)

TEL : 0133-22-4305 FAX : 0133-22-2263

ホームページ [http://www.geocities.jp/tectec\\_ee/](http://www.geocities.jp/tectec_ee/)

# ご意見を募集しています



## (仮称) 札幌市市民まちづくり 活動促進基本計画 (素案)

札幌市は、市民のみなさんによるまちづくり活動を促進するための施策についてまとめた「(仮称)札幌市市民まちづくり活動促進基本計画」の策定に向けて、検討を進めています。

このたび、この計画素案に対するみなさんからのご意見をお待ちしております。

### 1. 意見募集しめきり

平成21年3月11日(水)必着

### 2. 資料配布場所

札幌市市民活動促進担当課、市民活動サポートセンター、区役所広聴係、まちづくりセンター、各区民センター、中央図書館など

※電話によるご意見の受付には応じかねますので、ご了承ください。

※ご意見の提出に当たっては、お名前、ご住所をご記入ください。

(ご意見などの概要を公表する際には、公開いたしません)

※担当課のホームページでも素案をご覧になれます。

### 3. 意見の提出先、お問い合わせ先

札幌市 市民まちづくり局 市民自治推進室 市民活動促進担当課

住所：札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎13階南側

TEL：011-211-2964 FAX：011-218-5156

Eメール [shimin-support@city.sapporo.jp](mailto:shimin-support@city.sapporo.jp)

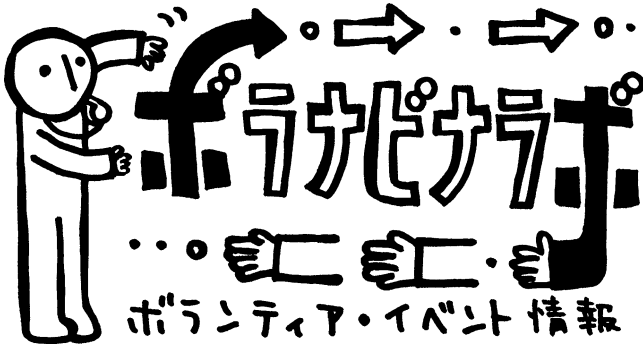
ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/shimin/support/>

お待ちして  
まーす



市民まちづくり活動  
マスコットキャラクター  
"キャッピー"

みなさんからお寄せいただいたご意見などの概要につきましては、市の考え方と併せて、平成21年3月末ごろにホームページなどで公表します。



## 情報をお待ちしています

ホームページの入稿フォームをご利用ください。

- ボラナビ <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>
- ※インターネット環境が無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日、次回は3月25日締切→5月号掲載です。

## 掲載情報のご利用にあたり

- 情報の詳細は各団体にお問い合わせください。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。
- 思いやりをもって活動しましょう。

3/16  
(月)

## 芸能公演のボランティア募集

私たちは、北海道の歴史や民族芸能の素晴らしさを伝えるために各地を巡遊している函館のNPO法人です。この度、札幌で行う公演は、元気あふれる銚子ばやしで幕開けし、道南を代表する芸能や力強い太鼓の演奏、独自の文化をもつ沖縄の歌や踊り、そして、日本人がこよなく愛する獅子舞などを盛り込んでおり、お年寄りから子どもまで、家族そろって楽しめる内容です。この公演前に会場受付や場内案内、そして公演終了後に楽器や小道具類の後片付けと搬出をお手伝いしてくれるボランティアを募集します。早めにご連絡ください。

- 日時／公演は3月16日(月)18:30～
- 場所／清田区民センター・区民ホール (札幌市清田区清田1-2-5-35)
- その他／3月14日(土)18:30からは、大光寺本堂(中央区南12条西17丁目2-1)でも同様に公演します。両公演とも、観客としてお越しくださる方も募集しています。入場料は一般1,500円、小中高生800円です。直接会場にお越しください。
- お問合せ／NPO法人民族歌舞団こぶし座 <担当:計良(けいら)>  
Eメール [kobusiza@wing.ocn.ne.jp](mailto:kobusiza@wing.ocn.ne.jp) TEL・FAX:0138-54-2859 ホームページ <http://www18.ocn.ne.jp/~kobusiza/>

随時

## 除雪と運転ボランティア募集

札幌の南区もしくはその周辺にお住まいの高齢者の自立生活をお手伝いしようと、買い物や通院時に送迎をしたり、除雪をするサービスを行っています。介助を必要とする方が多く、ボランティアの人数が足りなくなってきたので、少しの時間でも結構ですからお手伝いしてもらえませんか。ご自身の車両を使用してもいいという方をお願いします。お気軽にお問い合わせください。

- 日時／空いている時間でかまいません。
- 場所／札幌市南区とその近郊
- お問合せ／ヘルパーステーションせせらぎ <担当:小野寺> TEL:011-572-7810 FAX:011-572-7840

随時

## 子どもと遊ぶボランティア募集!

私たちは、小学1年生～中学3年生までの子どもたちの放課後保育や預りをおこなっています。子どもが好きで、子どもたちと元気に遊んでくださる方、子どもたちの送迎をお手伝いしてくださる方はいらっしゃいませんか? ご連絡をお待ちしています。

- 日時／平日は13:00～17:00、長期休みの時は8:00～17:00。
- 場所／オレンジクラブ(札幌市東区本町1条2丁目4-7)
- 交通機関／地下鉄東豊線「環状通東駅」より徒歩10分
- お問合せ／共同学童保育所オレンジクラブ <担当:稲村> TEL・FAX:011-782-2421

3/20  
(祝)

## お花の好きなボランティアさん募集

札幌市東区の北八条通りを地域ゆかりの植物ホップとアマで美しく飾って、かつての活気を取り戻すという夢の実現に向けて活動しています。現在7～80歳のボランティアさんが活動していて、ゴミ集めや草むしり、種とりなどのほか、リースや、ホップを使った地ビールを作る楽しい交流会に参加しています。この度、家庭でアマの種を苗に育てるボランティアの説明会を開催しますので、当会に関心のある方はぜひお越しください。

- 日時／3月20日(金・祝)10:30～12:00
- 場所／サッポロビール博物館(札幌市東区北7条東9丁目1-1)。駐車場有。
- お問合せ／AMA サポーターズ倶楽部 <担当: 走川>  
Eメール kp8m-hsrk@asahi-net.or.jp TEL: 011-731-5853  
ホームページ <http://homepage2.nifty.com/linum>  
※携帯で情報を受信できるサイトもあります。QRコードで登録できます。  
<http://www.just.st/308372>



3/10  
締

## 障がい児・者とスキーを楽しむボランティア募集

小学生から25歳位までの障がいがある方(知的障がい、自閉症、学習障がい、ダウン症など)を対象にした春休みスキー合宿を3回行います。各回6人程度が参加しますので、同人数のボランティアを募集します。高校生以上で、子どもが好きで、スキーレベルは3級以上(とご自身で認識している)方であれば、ボランティア経験は不問です。責任をもって参加者のサポートをしてくださる方をお願いします。一緒にスキーを楽しみませんか。

- 日時／第1回 3月26日(木)～28日(土)、第2回 3月30日(月)～4月1日(水)、第3回 4月2日(木)～4日(土)。各回、2泊3日の合宿です。
- 場所／ニセコアンヌプリスキー場。宿泊は「ペンションがんば」(ニセコ町字ニセコ 387-6)
- その他／万一の事故に備え、ボランティア保険(280円～)に加入していただきます。一人で複数回参加しても構いません。申し込み受付は3月10日(火)までですが、定員になり次第締め切ります。ボランティアの宿泊費、食費、札幌地下鉄東西線「円山公園駅」上のバスターミナルからニセコまでの送迎は、当会が負担します。参加が決まった方には、詳しい案内を郵送します。
- お問合せ／NPO 法人ニセコがんば会 <担当: 伊藤>  
Eメール ganbatomo@wine.plala.or.jp TEL: 0136-58-2511 FAX: 0136-58-2517 携帯: 090-7515-1213



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～

Q

総会で役員の選任が行われますが、もし、事務局が提案する理事全員が否決された場合は、どうすればいいのでしょうか。

- A NPO 法人には役員として理事を3人以上置かなければならない、と法律で定められています。よって、最低3人の理事がいなければ、NPOとして活動を継続することができなくなってしまいます。総会で提案のあった理事全員が否決された場合ですが、まず、定款の中に「理事は後任者が就任するまでは、引き続きその職務を行う」との規定を設けてあれば、前任者が引き続き理事の立場につきまます。そのような規定がない場合は、前任者は、任期満了後最初の社員総会までしか地位を有しません。そこで、総会において必ず理事を選任する必要があります。
- 下矢洋貴 弁護士(佐々木総合法律事務所 TEL: 011-261-8455)

3/10  
(火)

## 絵本から広がるボランティアの輪

絵本に関するボランティア活動をしている人たちの交流がきっかけとなり、絵本の情報交換や勉強の場として2003年に会を結成しました。札幌市内をはじめ、地方の会員も参加する2ヶ月に1回の勉強会を中心に、絵本作家や児童文学者、画家との交流・懇談会、目が不自由な方たちのための点訳絵本教室や親子で絵本を作る講座の開催、フォーラムの実施など、絵本に関わる様々なことを行っています。会員は現在70人で、それぞれが学んだことを地域に持ち帰り、保育園や図書館などの活動で活かしています。一緒に活動しませんか。この度、名作絵本「せかいいちうつくしいぼくの村」の作者、小林豊さんをお迎えする勉強会を開催しますので、どうぞお越してください。

- 日時／3月10日(火)13:00~15:00 (時間の変更があるかもしれませんので、事前に確認してください)
- 場所／白石区民センター (札幌市白石区本郷通3丁目北1-1)
- 交通機関／地下鉄東西線「白石駅」より徒歩12分、またはJR「白石駅」より徒歩15分。  
それぞれの駅からバスも出ています。
- お問合せ／絵本コミュニティーKURABU <担当: 土山> TEL・FAX: 011-866-4012

4/15  
締

## ミュージカルに中高生を無料招待

島田歌穂さんなどが出演するミュージカル「Downtown Follies (ダウンタウン・フォーリーズ)」に、中高生を無料招待します。皆さんが最初に出会う演劇が、共感をもって受けとめることのできる舞台であれば、かけがえない財産となるはず。大人の方はぜひ、ご家族や、ご近所の中高生に声をかけてみてください。当日は学生証を確認いたしますので、忘れず持参してください。



- 日時／4月23日(木)開演19:00、4月24日(金)開演19:00、4月25日(土)開演14:00。いずれも開場は開演30分前。夜の部は帰宅時間が遅くなるので、保護者の了解を得た上で申し込みください。
- 場所／札幌市教育文化会館大ホール (札幌市中央区北1条西13丁目)
- 交通機関／地下鉄東西線「西11丁目駅」<1番出口>より徒歩5分
- 申込方法／4月1日(水)~15日(水)に、ホームページにあるお問い合わせフォームを使って、またはFAX送信のいずれかで、観劇希望日、氏名、住所、学校名、学年、電話番号、そのほか連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)を明記のうえお申し込みください。定員になり次第締め切ります。4月17日(金)までに、観劇可能か否かに関わらず結果をお知らせします。もし連絡がなければご確認ください。
- お問合せ／NPO法人札幌えんかん <担当: 浅野目>  
TEL: 011-241-7081 (平日12:00~19:00) FAX: 011-221-6260  
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 幸ビル2階 ホームページ <http://homepage1.nifty.com/enkan>

随時

## 一緒に猫の世話をしませんか

私たちは保護された猫をたくさん飼っている方のお宅で、猫の世話を手伝いするボランティアをしています。内容は、エサをやったり、部屋の掃除やトイレの取替えなどです。最近、スタッフが就職や引越して減ってしまいました。週に1度でも10日に1度でも、時間の空いている時で結構です。猫好きで協力していただける方を募集します。

- 日時／9:00頃から2~3時間 (都合の悪い方は昼からでもOKです!)
- 場所／札幌市白石区平和通内
- お問合せ／猫といつまでも <担当: 三浦>  
TEL: 011-846-0414 (留守電になっている場合は連絡先を残してください。折り返しお電話します)。

## 随時 自閉症児の療育ボランティア

3歳の息子（自閉症児）の療育ボランティアをお願いいたします。この子は文字に興味があり、ひらがな、カタカナ、アルファベット、小学校1年生で習う漢字は覚えてしまいました。お願いしたいのは、この子が通っている音楽・学習教室や我が家で、体を使った遊びやぬりえ、折り紙、簡単な幼児用教材を使って学ぶサポートなどをさせていただくことです。自閉症児の教育経験がある養護学校の教師であった方や、自閉症や注意欠陥多動症で成人した障がい児の親ごさん、特殊教育の教員を目指している学生さんなどで、長期間関わってくださる方をお願いできれば幸いです。恐れ入りますが、我が家には障がいがある下の子（1歳）もいて私の手と目が離せないため、応募は郵便のみでお願いします。

- 日時／週2～3日、平日の午後。
- お申込／お名前、ご住所、連絡先の他、ボランティアができる曜日と時間や、簡単な自己紹介文、最終学歴と最終職歴をお書きいただいた上、封書でお申し込みください。
- その他／謝礼は交通費込みで一回2時間2,000円。車でいらしても構いません。
- お問合せ／上田 〒001-0010 札幌市北区北10条西1丁目20-3-802

## 随時 障がいのある子どもたちと一緒に楽しく活動しませんか

私たち札幌圏学生ボランティア連絡会議（通称：ボラ連）は、特別支援学校や特別支援学級に通う子どもたちを対象に、季節ごとに遠足やサマーキャンプ、クリスマス会、雪遊びなどを行っています。メンバーは現在10人で、毎月2、3回集まって企画について話し合っています。みんな年齢が近いので、アットホームですよ。高校・大学・専門学校などの学生で、ボランティアに興味のある方、子どもが好きの方、してみたい企画のアイデアをお持ちの方、「この会で活動してみたい!」と思われる方からの連絡をお待ちしています。男性が少ないので、男性大歓迎です。アルバイトや部活動をしていても大丈夫ですよ。

- 日時／不定期。平日は18:00（または19:00）～、休日は12:00前後～。
- 場所／エルプラザ2階 打ち合わせコーナー（札幌市北区北8条西3丁目 エルプラザ）
- 交通機関／JR「札幌駅」または地下鉄「さっぽろ駅」直結。
- お問合せ／札幌圏学生ボランティア連絡会議〈担当：櫻田〉 Eメール love\_piko\_1207\_p-ko\_king.disk@docomo.ne.jp

## 随時 子どもたちの夢をかなえるお手伝い募集

メイク・ア・ウィッシュオブジャパン（MAW）は、難病とたたかっている3～18歳未満の子どもたちの夢をかなえるお手伝いをしています。昨年は「ニュージーランドで動物と遊びたい」「ウルトラマンに会いたい」など道内の子どもたち7人の夢のお手伝いをしました。一緒に活動しませんか。まずはご連絡をいただいた後、できればボランティア例会にいらしてください。

- 日時／例会は毎月第3水曜日 19:00～
- 場所／メイク・ア・ウィッシュオブジャパン札幌支部（札幌市中央区北5条西6丁目 札幌センタービル23階 プルデンシャル生命保険(株)内）
- 連絡先／メイク・ア・ウィッシュオブジャパン札幌支部  
Eメール sapporo@mawj.org TEL: 011-219-7111 ホームページ <http://www.mawj.org/>

昨年9月に新しくなりました

# ボラナビ

のホームページをぜひご覧ください

ホームページはこれまで通り <http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

ご希望の分野や曜日のボランティア情報をメールで入手できる新機能「ボラナビ・アラート」搭載!!! もちろん北海道のボランティア情報検索機能（ボラナビ・サーチ）もパワーアップしています。 携帯からも閲覧・検索 →→→→

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● Eメール [volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp) ● TEL 011-242-2042





## 随時 カフェボランティア募集

Y's Cafe は、札幌 YWCA が地域の方々との交流や活動の場として、またさまざまなの方々との出会いの場として 2004 年にオープンした、ボランティアで運営するカフェです。安全な食材を用いた手作りのカレーやケーキをお出しするほか、フェアトレード商品も扱っています。収益金は YWCA の青年活動や福祉活動に使われます。「ボランティアには興味があるけれど、ちょっと不安」、「カフェでの経験はないけれど、一度やってみたい」という方、私たちと一緒に「はじめの一步」を踏み出してみませんか？ ボランティアの内容は、ホールスタッフ、調理補助、お皿洗いなどです。時間と経験を私たちと分かち合ってください方をお待ちしております。

- 日時／カフェの営業時間は、月～金が 11：30～19：00（12 月～2 月は 18：30 閉店）、土が 11：30～18：00。ご都合のつく曜日、時間帯で。
- 場所／Y's Cafe（札幌市北区北 7 条西 6 丁目 北海道クリスチャンセンター 1 階）
- 交通機関／地下鉄南北線「さっぽろ駅」又は JR「札幌駅」〈北口〉より徒歩 5 分
- お問合せ／札幌 YWCA  
E メール sapporo@ywca.or.jp（メールでのお問い合わせの際は、件名に「カフェボランティア」とご記入ください）  
TEL・FAX：011-728-8111 ホームページ <http://www.ywca.or.jp/~ywca0037/>

## 土 子どもの学習支援ボランティア募集中!

サタデースクール、通称「サタスク」は、子どもの学習支援を目的に設立されたボランティア組織です。大学生や大学院生が中心となり、週末の時間をもてあましがちになってしまった子どもたちに、学校や学習塾とは異なる学びの場を無料で開放しています。子ども達の「自習」をサポートしたり、共に遊んだりしながら、子どもたちも私たちも共に学び成長することを目指しています。一緒にこの活動をしませんか。教育に関心がある方や、子どもと接するのが好きな方なら、経験も年齢も不問です。社会人や高校生ボランティアも歓迎しています。お気軽にお問合せください。なお、サタスクは 2008 年度の北海道大学「北大元気プロジェクト」に採択されました。

- 日時／毎週土曜日 13：00～16：00
- 場所／レッツ中央（札幌市中央区南 4 条東 4 丁目）
- 交通機関／地下鉄東豊線「豊水すすきの駅」または東西線「バスセンター前駅」より徒歩 7 分
- お問合せ／サタデースクール〈担当：高田〉 E メール [minor-horn@ec.hokudai.ac.jp](mailto:minor-horn@ec.hokudai.ac.jp)  
札幌市北区北 11 条西 7 丁目 北海道大学大学院教育学研究院 38 室  
ホームページ <http://satasuku.okoshi-yasu.com/index.html>



～NPO のちょっとした疑問にお答えします。～

**Q** 今回 NPO 法人を設立するに当たり、設立発起人から元入金として、現金を受領しました。株式会社のように資本金として処理していいですか？

- **A** NPO 法人は、株式会社のように出資を受けるということ  
● は認められていません。よって、資本金という科目で処理  
● するのは適正ではありません。仮に、将来、この元入金を発起人  
● に返済する義務がないのであれば寄付金収入として収支計算書の  
● 収入とします。仮に、今後発起人に返済する予定であれば借入金  
● として貸借対照表の負債に計上します（複式簿記で処理した場  
● 合）。よって、その発起人と NPO 法人との間で、寄付なのか借入  
● れなのかを確認して、その内容を契約書や領収書として残したり、  
● 総会などで確認して議事録に記録しておくことをお勧めします。  
● 龍谷和隆（龍谷和隆税理士事務所 [apitakiya@aol.com](mailto:apitakiya@aol.com)）

**随時**

## 自然の中で子どもたちと遊ぶボランティア募集

ねおすでは、新たな遊びや学びの場として、子どもたちのための自然学校活動をおこなっています。キーワードは「大家族」と「全開遊び」。乳幼児の親子から小・中学生までを対象に、森、海、川など様々な自然の中で、心も身体も全開にして活動しています。そんな子どもたちと共に遊び、笑い、学び、寄り添ってくれるボランティアを募集中です。初めての方でも構いません。18歳以上で関心のある方は、お気軽にお問い合わせください。継続参加してくれる方を歓迎します。

- 日時／活動により異なります。お問い合わせください
- 場所／札幌市内。黒松内町、登別市、苫小牧市、東川町などでも活動しています。
- その他／保険代として年間1,000円を負担していただいています。
- お問合せ／NPO法人ねおす〈担当：上田、木村〉  
Eメール yeti-club@neos.gr.jp TEL：011-615-3923 FAX：011-615-3914  
札幌市中央区宮の森2条14丁目1-14  
ホームページ <http://www.neos.gr.jp>

**随時**

## 障がい者の作業サポートボランティア

地域活動支援センターポプラは、身体、精神、知的障がい者が単に作業するためだけではなく、お互いに尊重しながら楽しく生活する場として誕生しました。就労の困難な方が地域で生活できるように、作業の場を継続的に提供することを目的としています。フクロウのストラップなどの木工芸品や、ポーチ、ブックカバーといった手芸品を作製しています。私たちの活動をサポートしていただませんか。利用者さんと話しながら、一緒に木工品のヤスリがけや袋詰めをすることなどをお願いしたいと思います。なお、福祉ショップ「いこ〜る」(JR「札幌駅」1階西コンコース北口)や、元気ショップ(地下鉄東西線「大通駅」コンコース)で作品を販売しています。

- 日時／月～金曜日 9：30～15：00の間で都合の良い時で構いません。
- 場所／札幌市白石区東札幌2条5丁目9-15 コーポラス丸亀104
- 交通機関／地下鉄東西線「白石駅」より徒歩5分
- お問合せ／地域活動支援センターポプラ〈担当：石山〉  
TEL・FAX：011-823-8239

**平日**

## 春休みに子どもと遊んでくれるボランティア募集!

どろんこクラブは、留守家庭の子どもを預かったり、不登校の子どもたちのためのフリースクール事業を行ったりしています。この中には、知的障がいや身体にハンディのある子どもも含まれています。この度、集団活動が苦手な子どもたちの経験を広げるため、春休みにスケートや動物園見学、青少年科学館のアトラクション体験を企画しています。お手伝いしていただませんか。ボランティアさんには、小・中学生の子どもたちにマンツーマンで付き添って、一緒に遊んでいただきます。障がいや保育に関する知識・経験がなくても、子どもの好きな方ならすぐに仲良く活動することができます! ボランティアが初めての方もぜひ一度遊びに来てください。



- 日時／3月26日(木)～4月3日(金)の平日 9：30～15：30
- 場所／どろんこクラブ(札幌市北区北16条西4丁目2-2)
- 交通機関／地下鉄南北線「北18条駅」〈2番出口〉より南方向に徒歩3分
- お問合せ／子どもサポートどろんこクラブ〈担当：早坂〉  
Eメール [doronko\\_club@ivy.ocn.ne.jp](mailto:doronko_club@ivy.ocn.ne.jp) TEL：011-737-3352 FAX：011-398-8699  
ホームページ <http://www.geocities.jp/doronko1904>

随時

## YOSAKOIソーラン祭り学生実行委員大募集!

YOSAKOI ソーラン祭りのメインステージである大通公園西 8 丁目は学生だけの力で作られています。資金集めからステージデザイン・企画立案・テレビ局との打ち合わせ・運営など全てを自分たちで行っています。春休み時間に時間があるなあという人も、6月までがっつりやりたい人も、一緒に祭りをつくりませんか。祭り当日のみのボランティア以外は、札幌近郊に住む、熱意のある大学生・専門学校生・短大生などの学生が対象です。アナウンサー、舞台演出、裏方、テレビ番組作り、企画作り、モノづくりに興味のある人、地域・街・学生・子どもに密着して何かを企画し、盛り上げたい人、何かでっかいことをやりたい人、自分の可能性を試したい人、夢や野望をたくさん持っている人は、ぜひご連絡ください。

- 場所/YOSAKOI ソーラン祭り学生実行委員会 (札幌市北区北 18 条西 3 丁目 18 条ターミナルビル 4 階)
- 交通機関/地下鉄南北線「北 18 条駅」より徒歩 1 分
- 謝礼/イベントにより、交通費・宿泊費など補助できる場合があります。
- お問合せ/YOSAKOI ソーラン祭り学生実行委員会 <担当: 平澤>  
Eメール [gakusei@yosanet.com](mailto:gakusei@yosanet.com)  
TEL・FAX: 011-746-4351 (なじむよさこい) 携帯: 080-6632-3381  
ホームページ <http://ameblo.jp/jti2005/>

火・土

## 学習療法のボランティアさん募集

当施設では、利用者の皆さんに楽しみながらコミュニケーション能力や認知能力を改善していただくため、「学習療法」を取り入れています。現在は 4 人のボランティアさんにお手伝いしていただいておりますが、新たに火・土曜日に来ていただける方を探しています。お話しが好きな方やこの活動に関心のある方からのお問い合わせをお待ちしております。なお、経験や資格は必要ありませんが、専門の研修を受けていただきますのでご留意ください。学習療法について詳しく知りたい方は、当施設のホームページか、「くもん学習療法」のホームページをご覧ください。

- 日時/火曜日 13:00~15:30 土曜日 10:30~12:00 と 13:00~15:00 この時間帯の中で相談して決めます。
- 場所/さっぽろ東ナーシング 1 階 (札幌市東区丘珠町 291)
- 交通機関/地下鉄南北線「北 34 条駅」または東豊線「新道東駅」から中央バス東 76 乗車で「丘珠緑地公園」停留所より徒歩 5 分
- お問合せ/老人保健施設さっぽろ東ナーシング <担当: 石井>  
Eメール [yuai-sapporo@cyber.ocn.ne.jp](mailto:yuai-sapporo@cyber.ocn.ne.jp) TEL: 011-785-8200 FAX: 011-785-8778  
ホームページ <http://www.h-nashing.jp>

**登録ヘルパー募集中**

**興味のある方 急募**  
ぜひともお気軽に応募ください♪

- 資格/ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上 運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間/応相談 昼間、深夜相談可
- 給与/時給930円(交通費440円 2009年3月まで。その後400円。深夜手当などの諸手当有り)
- 勤務場所/南区とその周辺
- 応募方法/履歴書を当事業所まで郵送するか下記までご連絡下さい。

**NPO法人せせらぎ ヘルパーステーションせせらぎ**  
〒005-0804 札幌市南区川沿4条3丁目4-9 フラワーハイム102号  
TEL: (011)572-7810 FAX: (011)572-7840

登録無料 欲しい情報がお手元に

**ボラナビ・アラート**

活動したい地域・分野・時間帯で  
選んで登録。ご希望にあった最新の  
ボランティア・イベント情報をお届け!  
携帯からも簡単登録→



<http://npohokkaido.jp/volunavi/modules/vsearch/index.php?controller=user>

## 随時 デイサービスでボランティア

デイサービスで、お年寄りのサポートをしていただけませんか。衣服着脱の手伝い、マージャンや囲碁の相手、新聞の読み聞かせ、絵手紙作りの補助、外出同行の他、お年寄りが楽しめるような芸をお持ちでしたら、その特技の披露などをお願いできればと思います。初めての方も大歓迎です。

- 日時／月～金曜日午前中。
- 場所／白石ハイツデイサービスセンター（札幌市白石区本通 16 丁目北 4-30）
- 交通機関／地下鉄東西線「南郷 18 丁目駅」より徒歩 13 分
- その他／交通費は支給します。
- お問合せ／白石ハイツデイサービスセンター〈担当：福田〉  
TEL：011-863-2710 FAX：011-863-6358

## 3/29 まで 公演のお手伝いをしてくださる方募集

私たち「演劇集合体マキニウム」は、主宰の楨文彦を中心に 2000 年 3 月に札幌で旗揚げした劇団です。3 月の演劇公演のお手伝いをしてくださる方を募集しています。内容は、公演前日までは、チラシの折込作業、衣裳収集、小道具収集・制作、舞台装置制作などで、公演当日は、受付、会場整理、ビデオ撮影などです。内容や時間はできる範囲で構いませんので、ご自分の得意なことをぜひ活かしていただければと思います。当日のみのお手伝いも大歓迎です。一緒にお芝居づくりを楽しみませんか？ お待ちしております。

- 日時／公演は 3 月 26 日(木)～29 日(日)を予定。3 月 26 日までは、主に平日の夕方以降か休日の午後に活動。
- 場所／公演はレッドベリースタジオ（札幌市西区八軒 2 条西 1 丁目 1-26）で。公演日までの準備は主にマキニウム稽古場（札幌市東区北 25 条東 16 丁目 1-2 ステラ元町ビル 3 階〈地下鉄東豊線「元町駅」1 番出口〉すぐ）
- お問合せ／演劇集合体マキニウム  
Eメール makinium2000@yahoo.co.jp  
FAX：011-736-0726 携帯：090-9437-6624  
ホームページ <http://makinium.web.fc2.com/>

## 随時 コラム執筆や情報編集をしてくれる仲間を急募！

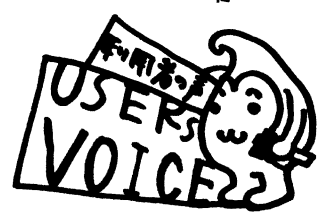
ボラナビ倶楽部では、月 2 回メールマガジン(メルマガ)を発行しています。2008 年 12 月末現在、登録読者は 523 人です。大学生や主婦、社会人による『チームメルマガ』で、情報収集や文章作成、構成、配信をこれまで担当してきました。現在、一緒に活動してくれるメンバーを募集しています。文章を書くのが好きな方や、パソコンの基本操作ができて Eメールが使える方、NPO やボランティアにちょっとでも関心がある方は、一緒にこのメルマガを盛り上げてくれませんか？ テーマに沿った特集コラムを執筆したり、ボラナビのデータベースから情報を集めたりしてくれる人が手薄なため急募します。編集ミーティングで、編集方針やテーマ、役割分担を決める以外は、自宅作業がメインです。データはメールでやりとりします。

- 日時／編集ミーティング（月 1 回、1 時間程度）の日時は、メンバーで話し合って決めます。
- 場所／ボラナビ倶楽部（札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 札幌ビル 3 階）
- 交通機関／JR「札幌駅」または地下鉄「さっぽろ駅」より徒歩 5 分
- その他／交通費、謝礼の支給はありません。活動に参加していただく前には、簡単なボランティア登録が必要です。
- お問合せ／NPO 法人ボラナビ倶楽部〈担当：村形〉  
Eメール [volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp) ホームページ <http://archive.mag2.com/0000137956/>

# おみせフォーメーション

mini-information  
"minformation"

期間	タイトル	時間・場所	内容
3/8 (日)	環境教育指導者 育成セミナー	10:00~17:00 北海道環境サポート センター (札幌市北4西4 伊藤加藤ビル4階)	様々な環境教育やESD(持続可能な開発のための教育)のアクティビティ(体験手法)を紹介しながら、そのやり方、学びにつなげる指導者のかかわり方に焦点を当て、体験学習法を基礎から学び直します。「環境教育に興味があるけれども、資格講習会までは…」「資格は取ったけれどもどうも使えない」と思っておられる皆さん、現場で簡単に使える秘訣をお教えます。先着25人。参加費1,000円(資料、飲み物、保険代)。 ☎NPO法人当別エコロジカルコミュニティ Eメール tectec_ee@ybb.ne.jp TEL:0133-22-4305 FAX:0133-22-2263 ホームページ http://www.geocities.jp/tectec_ee
4/5(日) 締	野幌森林公園 自然ガイド養成講座	4/11(土)~10/3(土) 月2回講座(土曜日) 9:00~12:00 野幌森林公園内	野幌の自然をより専門的に理解して楽しみたい方のための講座です。内容は、ガイドの役割と環境保全、植物の写真講座、野幌森林公園の草花、野幌丘陵の成り立ち、野幌の特異な気象現象、ガイド倫理/救急法講座などです。講座終了後、「もっと知りたい!」という方には、環境教育の「プロ」として、地域の自然保全を目指すインタープリター(自然と人との仲介役。自然解説者)になるための支援を3年かけて行ないます。受講料5,000円/月。定員20人。 ☎NPO法人アース・ウィンド Eメール staff@e-wind.org TEL:FAX:011-381-9233 ホームページ http://e-wind.org
4/18 (土)	チャリティー コンサート ~子どもに笑顔と 安心を~	14:00~16:00 (開場13:30) 北海道クリスチャン センター5階 (札幌市北区北7西6)	子守唄と童謡の会「ねむの木」は、子どもの心を温かく包む歌を広めたいという思いから、2002年より子守唄と童謡を収集し、歌う活動をしています。全国に20~80代の約230人の会員がいて、札幌では毎月一度、中央区内で「歌う会」を開催して、懐かしい歌や珍しい歌を5~6曲歌っています。この度、災害や紛争・戦争で大切な人を失い、悲しみのどん底で途方にくれている子どもたちのために、会の有志でコンサートを企画しました。収益はユニセフに送らせていただきます。ぜひお越しください。入場料1,000円、中学生まで無料。 ☎コンサート実行委員会<青柳> TEL:011-820-4415
水曜日	話をしに 来ませんか?	18:00~20:00のうち 1時間以内。要予約。 日本生命札幌ビル5階 北海道医療大学 サテライトキャンパス (札幌市中央区北3西 4-1-1)	「体がだるい」「疲れがとれない」「よく眠れない」などを感じることはありませんか? 誰かに聞いてもらいたいけど話す場所がない、職場に知られたくない、通院しているけれどもゆっくり話を聞いてもらえない時間がないなどで、一人で抱えていますか? 私たち看護師や保健師の資格をもつメンバーが、ゆっくり話せる場所や人づくりの必要性を感じて、NPO法人こころを設立しました。あなたのこころの相談をお待ちしております。なお、相談は個別対応でプライバシーを配慮します。メンタルヘルス全般に対応しますが、内容によっては応じきれない場合もございますのでご了承ください。 相談料1回500円。 ☎NPO法人こころ 携帯:090-1643-7464 ホームページ http://www.hoku-iryuo-u.ac.jp/~nss/consult/



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

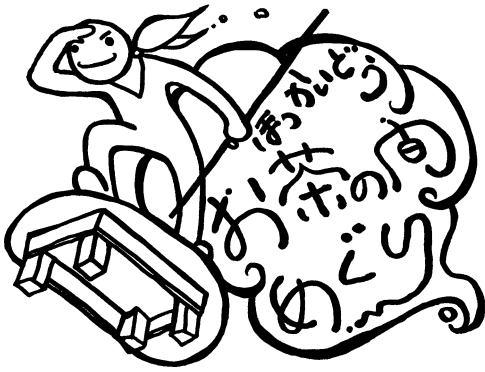
▼初めての掲載だったが、**原稿**作りのアドバイスをボラナビのスタッフから受けられたのでよかった。

▼個人で口コミするよりも、情報誌を活用する**メリット**は**大きい**と実感した。

▼私たちの活動を**一人でも多くの人**に知っていただくことに大変意味があった。

▼一般の方以外に**専門家**からも、情報提供やボランティアの申し出を受けた。

▼**ボラナビを見た**という熱意ある方が来てくださいました。



誰でも気軽に立ち寄りおしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!  
→ <http://www.npohokkaido.jp/chanoma/>

## Vol.18 フリースペースだれも

場 所	札幌市中央区南 14 条西 12 丁目 2-22
日 時	◇わははくらぶ 金曜日 15:00~19:00 ◇だれも 土曜日 10:00~14:00
参加費	◇わははくらぶ 1時間 500円 ◇だれも 1回 1,000円 事前に申し込みをしてください。
参加対象	障がいのある小学生、または高齢者や地域の方々。
主催・連絡先	だれも・わははくらぶ TEL: 011-281-6113 (中央区社会福祉協議会)



### 茶め間の様子

「フリースペースだれも」には、障がいのある小学生が集まる「わははくらぶ」と、高齢者や地域の方々が集まる「だれも」があります。わははくらぶでは、遊びの中から、お友達や人と関わる経験を積んでもらいたいと思い、夏でも冬でも近隣の公園に出かけたり、買い物や料理を一緒にしたり、長期休みにはお泊まり会をしたりしています。だれもでは、おしゃべりをしながら、はた織や染め、紡ぎなどをしたり、食材を持ち寄って食事会を開いたりしています。北大落研による地域落語会やコンサートなども不定期に開催しています。これからも皆で相談して、楽しいことをしていきたいと思っています。



### 始めたきっかけ

障がい者施設に勤めていた代表の草野由美子が、近隣同士のつながりが薄くなっていることや、障がい児の放課後の遊び場が少ないことから、誰もがどんな時も元気に楽しく暮らすためのお手伝いができればと思い、同じ職場の仲間と 2004 年 4 月に始めました。学生さんや地域の方もボランティアとして参加しています。

### ボラナビカフェも 毎月開催しています。

日 時 / 3月18日(水) 10:00~11:30  
場 所 / 道立市民活動促進センター 交流コーナー  
(札幌市中央区北 3 条西 7 丁目道庁別館西棟 1 階)  
内 容 / テーマを決めずに楽しく話し合う場です。  
どなたでも参加できます。  
参加費 / 1,000円 定 員 / 10人  
参加方法 / 要予約。ボラナビホームページから、  
又は電話やEメールでお申込みを。  
TEL: 011-242-2042  
volunavi@npohokkaido.jp

# 1月の

事務局の1ヶ月を  
振り返りつつご紹介



5(月) ●仕事始め

7(水) ●ボラナビに去年ボランティアに来てくれた韓国の学生さんから、日本で就職が決まったという嬉しい報告があった。●森田が札幌学院大学で、この日と翌週に講義をさせていただいた。多くの学生が、例年と違い雇用不安を地域課題の筆頭にあげていた。

9(金) ●ボラナビ読者が事務所を見学にいらした。「近くに来たのでどういところか見てみたかった」とのこと。●ボラナビ事務所にはさまざまな市民団体からパンフレットをお送りいただくが、来訪者が少なく、活用されずにほとんどが廃棄処分されている。申し訳ないので、送付は1部にしてくださいよう各団体に連絡した。

14(水) ●読者から、不要になった食器を使ってくれる市民団体がいないか問い合わせをいただく。調べたが、残念ながら受け付けてくれる団体はなかった。

24(土) ●会場と時間をいつもと変えて、ボラナビカ

フェを道立市民活動促進センターで16時から開催した。大人7人と子ども1人が参加。ボランティアとは何か、障がいとどう向き合かなどについてみんなで意見交換した。「短所は長所になる」とか、「自然のなかにいると自分を受け止めてくれ、自分は自分でいいという気持ちになる」という言葉が印象に残った。

26(月) ●UHB 番組審議会に森田が出席。●新年のカレンダーを販売し、収益をボランティア活動に生かす「カレンダー・リサイクル市」について昨年12月号に掲載したことで、ダンボール4箱分を届けたいという企業からのお申し出など、問い合わせが今年3件あった。

27(火) ●「仕事を解雇されて時間があるのでボランティアをしたい」という方が事務所にいらしたので、ボラナビを差し上げた。いいボランティア先と就職先に恵まれることを願っています。

28(水) ●ボラナビの電話が通じなくなっていた。つなげているモデムの電源を間違っ一瞬切ってしまったことが原因と判明し、昼過ぎには復旧した。ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。●夢まち工房さんから、チャリティーイベントの収益をボラナビに寄付していただいた。ありがとうございました。

31(土) ●引越しをお考えの方はいらっしゃいますか？ 私たちの事務所大家である札幌通運の「はこび愛ネット」をご利用いただくと、収益の一部がボラナビに還元されます。ご協力をよろしく願います。TEL: 011-251-4111 (札幌)



食事の内容で集中力や持久力を高めることができると聞き、さっそく始めてみた。たんぱく質や炭水化物をバランスよく食べる。我が家ではたんぱく質の摂取が不足していたので、冷蔵庫にチーズやヨーグルトを常備するようになった。3日坊主になら

ないようにと思うが、さて、いつまで続くことやら…

(村上恵智子)

メルマガでしか読めない  
特集コラム・ボランティア  
イベント情報!

登録無料!

隔週発行!

**ボラナビ  
メルマガ**

<http://archive.mag2.com/0000137956/>

毎月20日前後に、月刊ボラナビの梱包、封入、配達などを手伝ってくれる方を募集しています。古新聞をひもで梱包するのが得意というあなた! 月一度のボランティアにぜひご協力をお願いいたします。

**発送準備  
ボランティア  
募集**

お申込み  
Eメール★[volunavi@npohokkaido.jp](mailto:volunavi@npohokkaido.jp)  
TEL★★011-242-2042

**月刊ボラナビの配置先** ボラナビは毎月25日に発行しています(約1,000ヶ所に無料配布中)。今月は札幌市外の配置先の一部をご紹介します。

■札幌市外 ●石狩市/エルプラザ花川南店/コープさっぽろ石狩店/中和石油㈱FW花川店/札幌信用金庫(石狩支店・石狩支店花川出張所) ●当別町/北海道医療大学/札幌信用金庫当別支店 ●月形町/札幌信用金庫月形支店 ●新篠津村/札幌信用金庫新篠津支店 ●江別市/札幌学院大学江別BBS/北海道浅井学園大学/酪農学園大学/スーパーJOY(セリオのつぼろ店・大森店)/ホクレンショップ(元江別店/ゆめみ野店)/ボスファール江別店/札幌日産自動車㈱江別支店/㈱日産サティオ札幌江別営業所/Honda Cars 札幌中央江別店/JR江別駅/札幌信用金庫(江別支店・野幌支店・大森支店・五丁目支店)/ドコモショップ(江別店・江別野幌店)/北海道立図書館/野幌総合記念公園/江別市民活動センター・あいマックスバリュ江別店 ●北広島市/コープさっぽろ(広島店・エルフィン店)/スーパーJOYセリオおまがり店/㈱日産サティオ札幌大曲営業所/中和石油㈱FW輪厚店/JR北広島駅/札幌信用金庫北広島支店/ドコモショップ北広島店/マックスバリュ北広島店

その他の配置先は、ボラナビホームページをご覧ください。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi/>

※札幌市内の小中学校に配付しています。一部地域では、ポスティングもしています。 ※配置に協力していただいている皆さま、ありがとうございます。

※遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。

## ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (タチツ順)

NPO 法人チャリティ・プラットフォーム様  
株式会社土屋ホーム様  
寺岡ファシリティーズ株式会社様  
富永マサエ様  
中道リース株式会社様  
株式会社ニトリ様  
ほくでんぼるねっと(北海道電力株式会社)様  
北雄ラッキー株式会社様

北海道エネルギー株式会社様  
北海道銀行様  
北海道新聞社様  
有限会社北海道新聞中田専売所様  
北海道文化放送様  
北海道旅客鉄道株式会社様  
遊佐新聞販売株式会社様  
株式会社ラルズ

株式会社リクルート北海道じゃらん様  
エックス様  
株式会社 HBA 様  
株式会社 NTT ドコモ様  
札幌大学様  
札幌通運労働組合様  
城宝和茂様  
進藤芳彦様

### 寄付金について

一口500円より寄付金を受け付けています。

※月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかっています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をくださった場合は、お名前を誌面でご紹介しています。ぜひ、ご協力ください(政治団体・宗教団体などからの寄付はお断りさせていただく場合があります。ご了承ください)。

### ■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ(天地×左右)	料金
企業・行政など広告A	50mm×157mm	63,000円
企業・行政など広告B	50mm×76mm	31,500円
NPO・NGOの情報A	50mm×157mm	10,500円
NPO・NGOの情報B	50mm×76mm	5,250円
NPO・NGOの情報C	定型	無料
裏表紙	50mm×157mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円

※基本的に前払いをお願いいたします。  
※左記の料金は、ご自身で制作された場合のものです。ボラナビ倶楽部に制作を依頼される場合は、別途ご相談ください。(A=6,300円、B=4,200円、バナー広告=6,300円)  
※誌面構成上、広告スペースは白地とし、スペース全体にベタ引き・アミ引きの使用はご遠慮ください。  
※「NPO・NGOの情報C」は、誌面の都合により掲載できない、又は縮小する場合があります。

### ■定期購読のご案内

●各号1部(6ヶ月間).....1,575円

複数部を希望される場合は、ボラナビ倶楽部までお問い合わせください。

●お申し込み方法 定期購読ご希望の方は、ボラナビ倶楽部までご連絡ください。定期購読のお申し込みをされる場合(特に企業でお申し込みの場合)は、協賛をご検討くださいますようお願いいたします。協賛については上記の「寄付金について」をご覧ください。

### ボラナビ倶楽部へのお振込みは

- ゆうちょ銀行(郵便振替)/02700-1-5671
- 北洋銀行北7条支店/(普)3662056 ■北海道銀行札幌駅北口支店/(普)0816050
- 北海道労働金庫道庁支店/(普)3153060 ■札幌信用金庫本店/(普)4255071
- 口座名:ボラナビ倶楽部 ※銀行口座振込みの際は、ご連絡先をボラナビにお知らせください。

ボラ情報が検索できる!

**ボラナビ**  
mobile  
<http://www.npohokkaido.jp/>

このバーコードから「ボラナビモバイル」サイトが見られます



QRコード対応携帯のみ

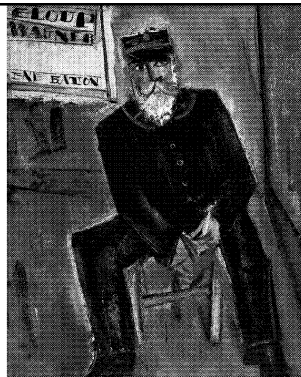
## 没後80年記念 佐伯祐三展

パリに生き、パリに逝った画家の熱情  
YUZO SAEKI  
パリの街並みを鮮やかな色と激しい筆づかいで描いた画家・佐伯祐三(1898-1929)の代表作約110点とユトリロやヴラマンク、ゆかりの画家の作品も合わせて紹介します。

2009年4月24日[金]-6月14日[日]

休館日:月曜日(5月4日を除く)、5月7日(木) 開館時間:9:30-17:00(入場は16:30まで)

主催:北海道立近代美術館、北海道新聞社、北海道文化放送



(佐伯祐三の「ユトリロ」 北海道立近代美術館蔵)

観覧料:  
一般1200円(1000円)、高大生700円(600円)  
小中生500円(400円)

※カッパ内は前売および10名以上の団体料金・リピーター料金。  
※リピーターは北海道立近代美術館で開催された特別展の半券をご提示いただいた場合の料金。

### 前売券発売中!

北海道立近代美術館、道新プレイガイド、大丸プレイガイド(大丸藤井センター内)、4プラプレイガイド、北海道新聞各支社(北見、苫小牧は道新文化センター)、ローソンチケット(Ｌコード:16417)、セブンイレブン(商品番号:3001352)、サンクス、ファミリーマート、チケットぴあ(以上3店Pコード:688-449)、JTB北海道の主な駅のみどりの窓口・ツインクルプラザ(4/23まで)

北海道新聞社ホームページ <http://www5.hokkaido-np.co.jp/event/> から前売券を購入できます。

### 会場・お問い合わせ

北海道立近代美術館  
Hokkaido Museum of Modern Art

〒060-0001 札幌市中央区北1条西17丁目 TEL011-644-6882  
受付時間:9:30-17:00  
美術館ホームページ <http://www.aomura-net.or.jp/entry/dokorib/>

■ホームページアドレス  
<http://www.npohokkaido.jp/volunaw/>  
■メールアドレス  
volunaw@npohokkaido.jp

■発行日/NPO法人 ボラナビ倶楽部  
〒060-0005  
札幌市中央区北5条西6丁目2 札幌ビル3階  
TEL011-242-2042 FAX011-242-2043

■発行日/2009年2月25日  
■発行部数/36,700部  
■代表/森田真美子  
■印刷/納付インポート  
■イラスト/タケタミヲ



この印刷物は環境にやさしい「大豆インキ」を使用しています。